

# 出石中学校区 小中一貫教育だより

令和5年3月3日発行  
第15号



## ようこそ先輩！

### ～ 中学生が出身校訪問しました ～



豊岡市小中一貫教育の取組には、中1ギャップを円滑にする狙いがあります。出石中学校区の取組の一つとして「ようこそ先輩」があります。これは、中学生が出身小学校へ出向き、中学校生活を紹介したり、児童からの質問に答えたりすることで、中学進学への不安を軽減させ、夢や希望を持たせることを目標としています。顔見知りの先輩には、些細なことでも気軽に質問ができ、中学校生活を知ることができます。6年生の児童は、中学校進学が近づいたことを感じてくれたことと思います。



小野小



小坂小



福住小



弘道小



寺坂小

## ●中学進学へ向けての取組

中学校へ向けて、6年生のうちから次の3つのことに取り組んでいます。

- ・ 1つ目は、「始業前着席」です。チャイムのある学校、ない学校の違いはありますが、どの小学校でも時計を見て始業前着席ができるようにしています。
- ・ 2つ目は、「話を聞く際、メモを取る」です。小学生には聞きながら書く、書きながら聞くということが難しい面もあります。メモを取りながら聞く場面を設定して、メモを取る力を高めています。
- ・ 3つ目は、「生活ノート記入」です。中学校では毎日生活ノートをつけることとなります。それに向けて2月に1週間お試しをしました。

これらの取組を通して、中学校生活をスムーズに始められるよう準備を進めています。



小野小6年生 メモを取る練習

## 人権教育部会

本年度の取組の成果として、まず人権教育研修会の充実があげられます。「人権の視点をどう活かすか」を柱に、事後研修会では道徳科の授業づくりについて活発に議論されました。小中のそれぞれの教員の見方が重ねられ、人権の視点での指導の在り方について大きな学びがありました。2つ目の成果は、共通教材の実践状況と新教材の候補について、小中で情報交換できたことです。中学校での人権に関する授業の現状と生徒の様子が報告され、「子どもにとってどうか」という視点で議論が交わされ、小中の共通実践の成果を共有できました。次年度は、人権教育研修会のさらなる充実、共通教材の見直しを進めます。

